市報
とおかまち

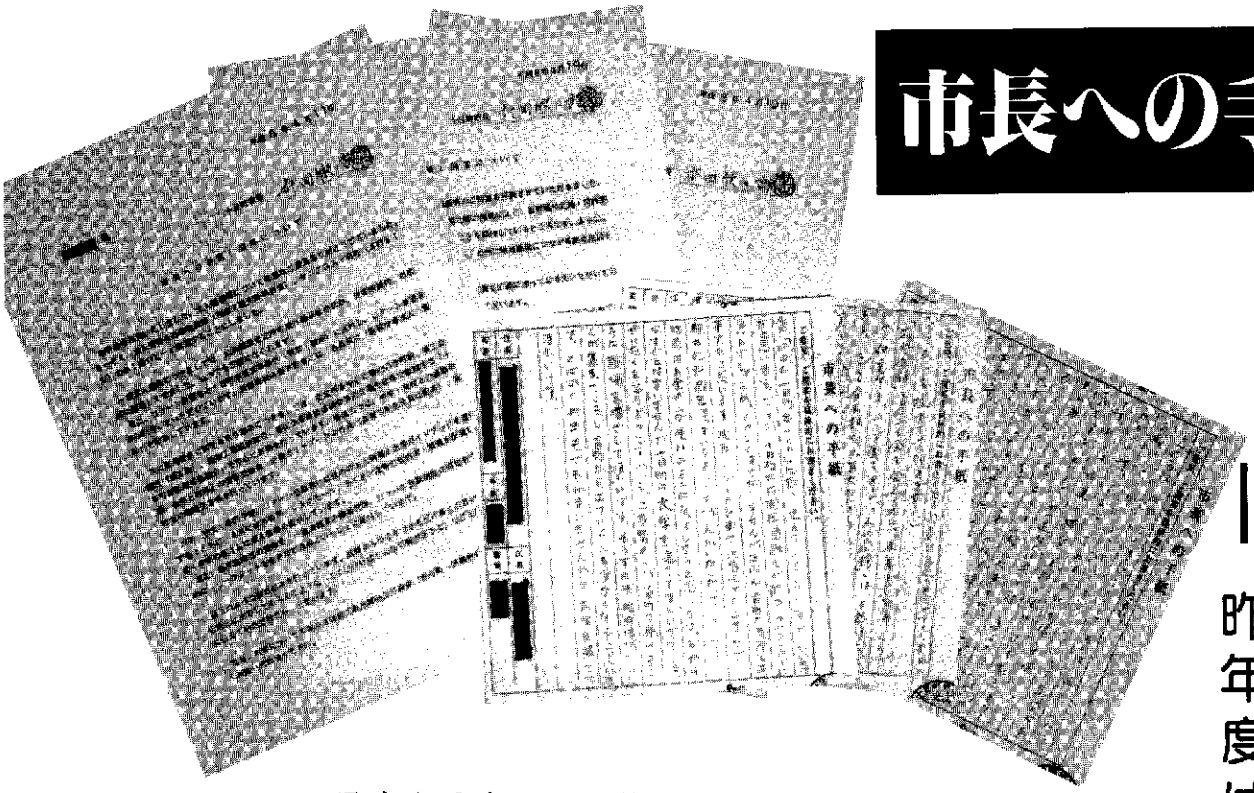
5/25 No.247
1996年・平成8年

■発行/十日町市役所
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4535
■編集/企画人事課広報広聴係

▶特集 市長への手紙——2・3
▶第38回水道週間——4・5
▶ストレッチ公園完成——6
▶VOICE UP——8・9
▶お知らせ・インフォメーション——10~12
▶健康・保健コーナー——13

全国12万人が一斉にスタート

市長への手紙



積極的な提案をお待ちしています

―昨年度は62人から69通が寄せられました―

平成6年度から、市民の皆さんから市政へのご提案をいただき、それを市政に反映するため、「ふれあいボックス」（投書箱）と「市長への手紙」を設置しました。まちづくりに大切なことは、市民の皆さんの声を市政に反映させることだと考えるからです。

いただいた手紙はすべて市長が一番最初に目を通し、内容を確認させていただきました。そして企画人事課で回答を取りまとめ、本人に返事を差し上げてきました。7年度は62人から69通のお手紙をいただきました。「ふれあいボックス」「市長への手紙」へ、どしどし市政への積極的な提案やご意見をお寄せください。

■問い合わせ　企画人事課広報広聴係
☎57―3111内線213

提案内容は生活に密着

7年度に皆さんからお寄せいただいた市長への手紙は69通。6年度の56通より13通多く寄せられました。記名は60通、無記名は9通でした。記名のうち3通は市外からの手紙でした。

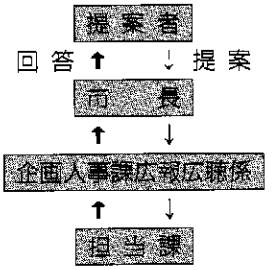
お寄せいただいた手紙には、1通で数件のご提案があるなどしたので、92件の提案が寄せられました。手紙の内容は、「市道改良を進めてほしい」「街路樹のある歩道を建設してほしい」といった道路や歩道に関するものが、6年度の2件から大幅に増え12件と最も多く、次いで道路除雪などの雪処理に関するものが、今年の豪雪をものがたるように6年度の1件から8件となりました。6年度1件だった市内のまつりに関するものは「外国人からきものまつりに参加してもらったら」「雪まつりのゲストには有名人を選んで」といった内容で、昨年度は6件ありました。また、「若者が定着できる職場を」「経営者も意識改革し、お客様に喜ばれる投資を」といった、産業振興に関するものが5件ありました。主な内容の内訳は3ページのとおりです。

手紙は全世代から寄せられました

提案は62人から寄せられました。記名者は53人で、男性が36人、女性が17人でした。無記名は9人でした。

記名者53人の内訳は、小学生1人、中学生5人、高校生2人、20歳代2人、30歳代6人、40歳代6人、50歳代8人、60歳代10人、70歳代6人、80歳以上4人

「市長への手紙」回答をお返しするまで



です。
市外などからの手紙で年齢の書いていないのは3通でした。全世代から提案がありました。

ふれあいボックスは目安箱

ふれあいボックスは、市長への手紙専用の投書箱（目安箱）です。回収は毎月1回程度行います。

ふれあいボックスは次の8か所にあります。また、市長への手紙の用紙も置いてあります。
①市役所　②市民会館　③博物館　④川治地区公民館　⑤中条地区公民館　⑥吉田地区公民館　⑦下条地区公民館　⑧水沢地区公民館

手紙は封筒にしてポストへ

市長への手紙の用紙は、切り取って封筒の形にしてふれあいボックスに入れてください。ふれあいボックスの設置されていない地域の人は、郵便ポストを利用してください。切手をはらずにそのまま出してください。

一枚で書ききれない場合は、何枚になっても構いません。また、市長への手紙の用紙でなくても、はがきなどでも受け付けます。

市長への手紙の用紙は次の19か所にあります。
ふれあいボックスのある①～⑧⑨西部会館　⑩江道猿倉集落センター　⑪新座コミュニティセンター　⑫大井田コミュニティセンター　⑬飛渡地区公民館　⑭高山コミュニティセンター　⑮八箇集落センター　⑯羽根川荘　⑰吉田集会所　⑱東下組生活改善センター　⑲平成園

最初に目を通すのは市長です

手紙は、2ページ右下の図のように、市長が最初に直に目を通します。そして、原則として一か月以内に回答書を提案者にお送りします。手紙には必ず住所・氏名を記入してください。

建設的な提案は公表します

皆さんからの手紙は次の場合に公表したいと考えています。
①建設的なご意見やご提案は、市政の施策に積極的に取り入れていくとともに、市報でご紹介させていただきます。
②手紙を書いた人のプライバシーは、保護されなければなりません。そのため、提案者の了解を得た上で公表します。
③1年間にいただいた手紙の通数や、どのような内容があったかなどを市報でお知らせします。

市長への手紙をお待ちしています

まちづくりに最も大切なことは、市民の皆さんの声を反映させることです。皆さんからお寄せいただいたご意見やご提案は、市の施策に積極的に取り入れていきます。皆さんが日ごろ考えている「十日町市は将来こうあるべきである」などといった、建設的なご提案をお待ちしています。どしどし市長への手紙をお寄せください。

「市長への手紙」主な内容

○市道改良・建設、歩道について……12件
○道路除雪、歩道除雪等雪処理に関すること……8件
○まつりについて（ゲストは有名人を選んで等）……6件
○産業振興について（クロス10を技術開発拠点に等）…5件
○ホール・文化会館の建設について……4件
○市の行政組織の簡素化を図ってほしい……3件
○軍人恩給を受給できないのはなぜか……3件
○高速バス、バスの運行について……3件
○リゾートについて（自然を生かしてほしい等）……2件
○ほくほく線、飯山線、駅舎について……2件
○緑地、植物園等の建設について……2件
○高等教育機関の誘致を成功させてほしい……2件
○国際化教育に取り組んでほしい……2件
○地方公共団体から宅地分譲をしてほしい……2件
○老齢祝い金を廃止してほしい……2件
○中傷、ひぼう的な内容……2件
○その他……32件

利用者の声

手紙で意見を出しましょう

庭野たまさん（新座2）

最初は道路の舗装面について、次に交通安全講習会での反射タスキのあっせんについて手紙を書きました。どちらも実現はしていないので残念です。実は手紙を書くとき、匿名にしようかなあとも考えたんですよ。

市役所には行きずらいのですが、手紙だと出しやすいです。市長さんから色々な意見を聞いてもらって、「こんな意見もあったんだ」と心に留めておいてもらえるんじゃないかなあと思います。また、返事が来るので、身近な市長さんだと感じられます。

市長のにおいのする手紙をもらいたい

小林　博さん（加賀条屋町）

市長への手紙は一言で言って、良い制度だと思います。しかし、返事には担当課長や担当者のにおいがするのに、市長のにおいがしないので不満足です。あまりにもお役所的な内容だと思います。それは、回答が「これこれこういうふうに検討しましたが、できませんのでご理解ください」というのが多いからです。最初からできないと決めてかかっている、あるいはやる気がないんじゃないかと思いました。

少ない紙面の中で私の意志がどの程度伝わったのか知りたいのです。検討するのであれば、私から直に意見を聞く機会を設けてもらいたいと思います。こんなことを言うと「あの人はうるさい」とレッテルをはられそうですが、なぜこういうことを言っているのかと、考えてもらいたいと思います。

6月1日(土)～7日(金)
第38回「水道週間」
～大切さ忘れずひねる蛇口です～

水道は、私たちの生活にすっかりなじんでいます。しかし、普段なにげなく使っている水道水、もし水が出なかったらどうでしょう。水道水は限りある貴重な資源なのです。6月1日から7日までは「水道週間」です。この機会に水道の大切さを今一度考えてみましょう。

水は限りある貴重な資源 有効に使いましょう

私たちの生活が豊かになればなるほど、水の需要は増加していきます。しかし、水は限りある貴重な資源です。平成6年の九州・四国地方を中心とする異常渇水は、皆さんの記憶にも新しいと思います。幸いにも私たちは断水などの経験をしないで済みましたが、多くの市町村では断水や給水制限が行われ、不便な生活を強いられました。

私たちの生活に欠かせない水。私たちは、この大切な水資源を有効に活用しなければなりません。そのために、日ごろから無駄のない水道水の使い方に心掛けましょう。

漏水等の確認と検針にご協力ください

メーターは水道の使用量の検針をするだけでなく、屋内での漏水を確認する重要な役目をしています。漏水は水道料金に大きく影響します。そこで、定期的にメーターを見る習慣をつけるようお勧めします。また、ボックス内には、器具の取り付けや修理の時一時的に水を止めることができる水栓（一部未設置のところもあります）も付いています。

検針員がいつでもメーターを見られるよう、近くに犬をつないでおいたり、物を上げておいたりしないようご協力ください。

水道水の水質検査結果をお知らせします

市の水道水はすべて地下水を利用しています。近年自然環境の変化により、地下水などの水質の保全も重要な課題となっています。

水道水の水質は、水道法により検査が義務付けられています。そこで、水道局では安全でおいしい水を供給するため、定期的に水質検査を行っています。

その結果、次の表のとおり市

十日町市の水道利用状況割合　（平成8年3月31日現在）

種類	給水人口（人）	割合（%）
上水道	28,237	62.11
簡易水道	15,805	34.76
小規模水道	63	0.14
自家用水	1,359	2.99
十日町市人口	45,464	100

博物館　夏季特別展

遺跡発掘速報展
―1991～1995―

市内では、ここ数年県営ほ場整備事業や当間高原リゾート開発など大規模な開発事業が続き、それに伴って市内各地で遺跡が発掘されています。その数は、過去5年間だけでも34か所に上ります。今年もさらに11か所の遺跡発掘調査が予定されています。こうした発掘は、開発のためやむをえないこととはいえ、貴重な過去の遺産を破壊する行為でもあります。また、一方ではこの発掘によって、新たな歴史的発見や知られざる事柄が浮かび上がってくることも事実です。

十日町市博物館では今回、夏季特別展として近年の遺跡発掘調査の成果を展示・公開し、妻有地方の先人たちが残した足跡をたどるとともに、貴重な文化遺産を将来にわたって保護・活用していくことへの願いを込め、この催しを企画しました。

この機会に地中での長い眠りからさめた遺物と直に対面し、対話を交わしてください。そして、郷土の過去・現在・未来を考える縁としてください。あわせて発掘作業への理解も深めていただければ幸いです。

【展示される主な遺跡と遺物】

①横割遺跡（新宮地内）
縄文中期

②大井久保遺跡（珠川地内）
縄文中期

③カウカ平A遺跡（高島地内）
縄文前期～中期

④城之古遺跡（城之古地内）
弥生時代

⑤ぼんのう南遺跡（珠川地内）
縄文中期～後期

■**期　日**　6月15日(土)～30日(日)
午前9時～午後5時（毎週月曜日は休館）

■**場　所**　十日町市博物館

■**入館料**　200円（20人以上の団体は150円）中学生以下無料

■**問い合わせ**　十日町市博物館（☎57―5531）へ。

の上水道はすべての項目で基準値をクリアしており、安心して使えるきれいな水であることが分かります。

■健康に関する項目　生涯にわたり連続的な摂取をしても人の健康に影響が生じない水準を基とし、安全性を十分考慮して設定された項目

■水道水が有すべき性状に関連する項目　水道水としての基礎的・機能的条件の確保のため、生活利用上あるいは水道施設の管理上支障が生ずる恐れのない水準として設定された項目

■健康に関する項目（29項目）

分類等	検査項目	国の示す水質基準値	平成8年2月検査 上水道管末給水栓水
病原生物	一般細菌	1ml中100以下	0
	大腸菌群	検出されないこと	検出されず
無機物質・重金属	カドミウム	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
	水銀	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満
	セレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
	鉛	0.05mg/ℓ以下	0.002
	ヒ素	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
	六価クロム	0.05mg/ℓ以下	0.005未満
	シアン	0.01mg/ℓ以下	0.005未満
	硝酸・亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下	1.8
	フッ素	0.8mg/ℓ以下	0.08未満
一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満
	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ以下	0.0004未満
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満
	ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	0.004未満
	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ以下	0.0006未満
	トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ以下	0.001未満
	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満
消毒副生成物	クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.001未満
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.001
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.001
	ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下	0.001未満
	総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.003
農薬	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満
	シマジン	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満
	チウラム	0.006mg/ℓ以下	0.0006未満
	チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下	0.002未満

■水道水が有すべき性状に関連する項目（17項目）

分類等	検査項目	国の示す水質基準値	平成8年2月検査 上水道管末給水栓水
色	亜鉛	1.0mg/ℓ以下	0.01未満
	鉄	0.3mg/ℓ以下	0.03未満
	銅	1.0mg/ℓ以下	0.01未満
	マンガン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満
味	ナトリウム	200mg/ℓ以下	8.8
	塩素イオン	200mg/ℓ以下	13
	硬度（カルシウム・マグネシウム等）	300mg/ℓ以下	67
	蒸発残留物	500mg/ℓ以下	110
	有機物（過マンガン酸カリウム消費量）	10mg/ℓ以下	0.3
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.1未満
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ以下	0.001未満
	フェノール類	フェノールとして0.005mg/ℓ以下	0.005未満
基礎的性状	PH値	5.8以上8.6以下	6.5
	味	異常でないこと	異常なし
	臭気	異常でないこと	異常なし
	色度	5度以下	1度未満
	濁度	2度以下	0.5度未満

■日時　6月8日(土)午前11時～午後9時、9日(日)午前9時～午後3時

■場所　当間高原リゾート開発区域内

【イベント内容】

①妻有牛パーティー　8日(土)午後5時～8時、妻有牛100gと酒・ビール飲み放題（1人3千円）、ジャズ演奏有り

パーティーに合わせ
送迎バス運行（有料）
十日町駅発　16：15、17：45
珠川発　19：00、20：30
（いずれも、川治、土市、馬場、水沢に停車します）

②飲食コーナー　妻有牛、焼きソバ、焼き鳥、アイスクリーム、トウモロコシほか

③ジャーマンアイリスの球根・切花販売

④ジャーマンアイリスの品種人気コンテスト

⑤ミス十日町雪まつり写真撮影会　9日(日)午前11時～午後1時

⑥友禅染体験コーナー

⑦新鮮野菜・郷土の味コーナー　アスパラ、シイタケ、あんぽ、ふきのとう加工品、ゼンマイ、豚汁の販売

⑧ミニ4駆大会　9日(日)午前10時～午後2時

⑨ハーブティー休憩コーナー　9日(日)午前10時～午後2時

⑩繭工芸コーナー　繭工芸品の製作指導と製品販売

⑪雪のいろりおぜんコーナー　雪中貯蔵酒の試飲、利雪・親雪パネル展示など

⑫当間山自然観察会　9日(日)午前9時～午後2時15分（グレステンスキー場跡地集合、昼食・雨具持参、無料）

■問い合わせ　地域開発室地域開発係（☎57－3111内線261）へ。

多目的に利用できます

「ストレッチ公園」完成

市では、通商産業省の電源地域産業再配置促進費補助金を受け、子供から大人まで幅広く利用いただける「ストレッチ公園」を、稲荷町3丁目北（緑道起点付近）に設置しました。5月10日から供用開始していますので、ご利用ください。

公園の概要

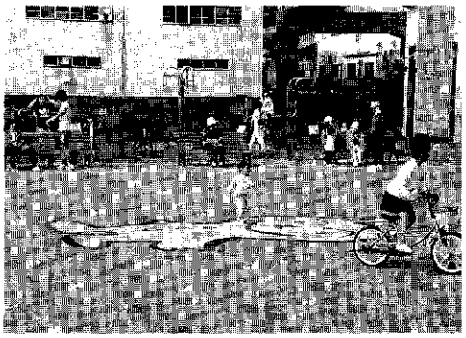
総面積1、348㎡で次の施設が整備されています。

①舗装広場：376㎡（ベンチ8基、バスケットリング1基）透水性の舗装を施してありますので非常に水はけがよく、ストリートバスケットやローラースケートなどに利用できます。また、広場中央には雪まつりのイメージキャラクター「ネージュ」が描かれています。

②ストレッチ広場：177㎡（芝生、ストレッチ遊具7基）緑道での散歩、ジョギングなどと一緒に利用できます。

③ちびっ子広場：312㎡遊具6基（スベリ台、ブランコ、鉄棒など）が設置してあり、子供たちが自由に遊べます。

また、園内にはハナミズキやハギなどが植えられ、四季折々に花を楽しめます。



特環公共下水道事業

受益者分担金の徴収開始

■**対象地域** 太田島、土市、新宮、幸町

■**対象建物** 水道等の給水施設がある建物、または便所がある建物

■**納付方法** 6月中旬に受益者の皆さんに、左表の3種類の納付書を送付しますので、その中から納付方法をお選びください。前納または期別で口座振替をしない方は、納付書を持参の上金融機関の窓口で納付してください。一括納付される方は、口座振替での納付はできません。

なお、前納または期別で納付される方は、便利な口座振替をご利用ください。

■**納付期間** 納付書に記載されています。お間違いのないようお願いします。

■**問い合わせ** 下水道課（下水処理センター内☎52―7441）へ。

一括納付	・5か年分を一括納付する方法。今年の第1期（6月16日から6月30日まで）の納入期限内に納付していただくと、前納報奨金の対象になります。 ・**口座振替での納付はできません。**納付書を持参の上、金融機関の窓口で納付してください。
前納	・5か年を5回に分割して納付する方法。毎年1回、第1期（6月16日から6月30日まで）の納入期限内に納付していただくと、前納報奨金の対象になります。 ・**口座振替で納付できます。**
期別	・5か年（1年間で4回分割）を20回に分割して納付する方法。毎年4回、第1期（6月）・第2期（9月）・第3期（12月）・第4期（翌年2月）に納付していただきます。 ・**口座振替で納付できます。**

人権擁護委員制度をご存知ですか

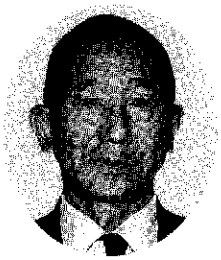
人権は人が平和に生きていく上で最も大切な権利です。いじめ、体罰、不登校児など、子供の人権問題や老人がむごい扱いをされている例はありませんか。人権擁護委員制度は、国民の基本的人権を擁護し、見守る民間人による人権の番人制度として発足しました。

不当に仲間外れにされた、差別を受けた、変なうわさをたてられ名誉や信用を失ったなどの悩みごとや困りごとがありましたら、気軽にお近くの人権擁護委員にご相談ください。秘密は守られます。

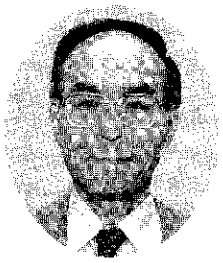
〈人権擁護委員の皆さんです〉

～ 人権問題でお困りの人はご相談ください ～

根津清治さん（本町6－2 ☎57－3897）



中林秀一郎さん（中条中町 ☎57－0211）



南雲徳栄さん（関根I ☎57－2348）

村山一代さん（為永 ☎55－2563）

7月7日　農業委員会委員選挙です

農業委員会委員一般選挙は7月7日(日)、全国統一選挙により執行されます。

■**立候補の届け出**　農業委員選挙の告示日は、6月30日(日)です。農業委員の候補者になる人は、選挙期日の告示があった日に郵便によることなく、候補者届を添付書類とともに選挙長に届け出なければなりません。

◆届出時間　午前8時30分～午後5時

◆受付場所　市保健センター集団検診室（2階）

■**立候補予定者説明会**　候補者になる人は、事前に選挙管理委員会から届出用紙の交付を受け、早めに準備をしてください。なお、説明会を次のとおり行いますので出席してください。

◆日　時　6月17日(月)午前10時～

◆場　所　市保健センター集団指導室（3階）

■**問い合わせ**　市選挙管理委員会事務局(☎57－3111)へ。

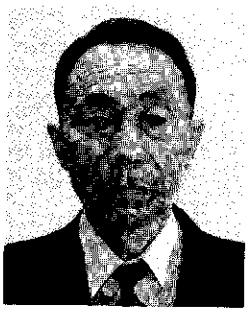
選挙区と定数

選挙区	区域	定数
第1選挙区	十日町地域 川治地域 六箇地域	4人
第2選挙区	中条地域	4人
第3選挙区	吉田地域	4人
第4選挙区	下条地域	3人
第5選挙区	水沢地域	5人

池田一雄さん（北原）が藍綬褒章受章

平成8年春の褒章で、池田一雄さんが藍綬褒章を受章し5月14日(火)、夫人とともに総務庁長官から喜びの伝達を受けました。池田さんは昭和25年10月に行われた国勢調査から調査員に任命され、現在に至るまで連続10回にわたって国勢調査にあたられました。今回の褒章は、この国勢調査員としての永年の功績が認められたものです。

また、昭和39年12月に工業統計調査員に任命され、現在に至るまで31回の調査に従事したほか、事業所統計調査7回、農林業センサス8回、住宅統計調査3回、商業統計調査8回、労働力調査2回、新潟県地場中小工業統計調査に9回従事するなど、45年間にわたり数多くの統計調査に従事、貢献してきました。調査にあたっては、責任感と熱意、正確・確実な調査を実行し、常に他の調査員の模範となっています。



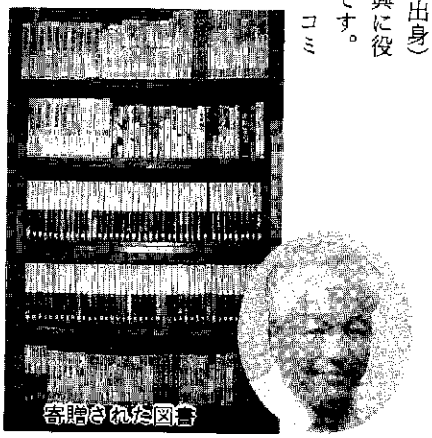
池田一雄さん（69歳）

佐藤さん（新光寺出身）が市に図書を寄贈

このたび、情報館建設準備室に新しい図書がたくさん寄贈されました。寄贈者は、千葉県柏市在住で出版会社役員の佐藤勝司さん（59歳・十日町高校出身）で、郷里の教育文化の振興に役立ててほしいというものです。

寄贈された図書は絵本、コミック、文学書、哲学書、歴史書など245冊（341、106円相当）です。準備室ではさっそく受入れ手続きをとり、とりあえず公民館本館図書室で貸し出しを行う予定です。

情報館の運営には多くの新鮮な図書や情報が必要になります。情報館では、これからも新しい図書の寄贈を歓迎しています。



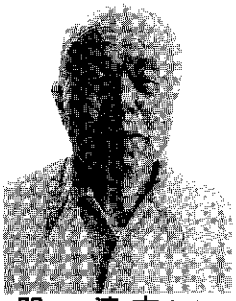
寄贈された図書

TOKAMACHI
まちの声　みんなの声

VOICE UP

今月のテーマは「**市報に一言**」です。お2人のご意見をご紹介します。

キラリと光る市報を



関口清吉さん
（西寺町）

最近号について2～3述べさせてもらいます。表紙「市報とおかまち」の題字の下は、10日号も25日号もまったく同じなのにNo.が別々なのはおかしい。以前25日号は「お知らせ版」で出発し、独自に号を起こしていたが同版は6年度で終了。サブタイトルがない以上No.は統一すべきだと思う。

市報もそろそろカラー化してはどうか。4月10日号上野公園の満開の桜、さらに5月10日号には成人式を迎えた「華のお嬢様方」、いずれもすばらしい写真をカラーで見たかった。迫力が違うだろう。やはり経費の壁があるのかな。2ページ以下号の前半はその時々の重要な市の方針、情報等をきめ細かく丁寧に解説、伝達されており、レイアウトも良いのではないか。写真もきれいに撮れている。号の後半「その昔そして今」は大先輩の重みのあるお話。毎号楽しみにしている。子供画廊も微笑ましく、機会があったら特集してたくさんの絵を見せてほしい。

新年度から始まった「本気の本音」は嫁、姑という永遠のテーマ、夫と妻の在り方等、これから色々と本音を聴かせてほしい。「ALT」は小学校で英語を正課にする、しないが言われている昨今、英語のスペースも増やす必要があろう。「ゴーゴーほくほく線」も長い連載。先般は特集もあり良く理解できた。ほくほく線で大勢の人たちが十日町に来てほしい。

誤字、脱字はほとんど見られないが、5月10日号ページ5モニュメントの小島・群は小鳥・群と思う。同号ページ4きものまつりの2日、3日の両日に渡りは・わたり・がベターではないか。4月25日号編集室、観測記録を紐解く・・とは、繙く・・（ひもとく）が正しいのではないか。11月25日号国勢調査の人口当てクイズ当選者を12月10日号で発表とあるが、同号に載らなかった。発表を心待ちにしていた応募者に次号になると訂正とお詫びがほしかった。

最後に、センセイションを巻き起こした福井県丸岡町で募集した例の「日本一短い母への手紙」的な企画を広報広聴係にお願いしたい。雪まつりとは違ったアングルから十日町市の名を全国にアピールしてほしい。

新年度から紙面が更新され、版が若干縮小されたが、その分見やすくなった。あれもこれも

6月25日号のテーマ

「市報についてお答えします」

今月号でご紹介させていただいたご意見について、次号で市の考え等をお伝えします。

◆**投稿される方へ**　はがきや来庁などいずれの方法でも構いません。なお誌上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。

◆**送付先**　6月10日(月)までに企画人事課広報広聴係（〒948十日町市千歳町3－3　☎57－3111内線213）

故郷（ふるさと）とおかまちがいちばんいいて　②

延利（えんり）タキさん
（大好き十日町会会員）

神奈川県藤沢市長後2469（市内高山出身・59歳）

前列中央が延利タキさん

ふるさと十日町を離れて数10年がたちました。でも、今でも四季を通じて思い出すのは懐かしい十日町のことですね。実を言うと、雪が嫌いで飛び出したのですが、冬の旅行ともなれば雪を求めて雪のある所へ出かけます。やはり、ふるさと十日町のことが忘れられないからなのでしょうね。旅行はいつも写真のメンバーで楽しんでいるんですよ。

不思議なことに、旅先でも必ずと言っていいほど十日町のことが話題になります。何か引きつけるものがあるんでしょうね。都会にはない人情味が一番身に染みるのではないでしょうか。バスで十日町に入ったとたん、体中がホッとして、すごくさわやかな落ち着いた気分になります。

ふるさとのない人も増えてきています。「田舎どこ？」と聞かれ、「新潟県十日町市」と言っただけで、「雪がすごいらしいね。お米がおいしいからいいねぇ」とうらやましがられるほど有名なんですよ。今では誇りをもって「とっても良い所ですよ」と言い切れます。

この先も、もっともっと皆を引きつける町になってほしいと願っています。

と欲ばって取材に頑張り「キラリ」と光る「市報とおかまち」にしてほしい。ご健闘を祈る。

お知らせいっぱいの市報に

岡本美樹さん
（千歳町）

子供が幼いので、予防注射や検診、子供の遊びに関係するお知らせを中心に隅から隅まで、読んでいます。「あーこんな意見もあるんだ」とか「あーあの人が載っている」と思うことがあります。知っている人が登場するとつい読んでしまうものではないでしょうか。市報は新聞より読んでいるんじゃないかと思います。

いくつか市報に載せてもらいたいことがあります。毎回色々な所や団体、例えば博物館や公民館でこんな催しをやっていますよ、といったお知らせがいっぱいの方が楽しみです。今度行ってみようかなぁという気持ちにさせるからです。そんな情報をいっぱいにしてもらいたいですね。

地元の新聞には、生まれた子供の名前や結婚した方の名前が載っていますよね。あれって結構見るんですよ。地元新聞を購読していない人も大勢いるので、市報に取り上げてもらえませんか。

毎回の表紙の写真も楽しみです。5月10日号の成人式の写真はカラーにしてもらいたかったですね。せっかくのあでやかな着物もカラーじゃないと、華やかさが伝わらないし、柄もよく分かりません。カラーの表紙も考えてもらえればいいですね。

予防接種や色々な届けの関係で保健衛生課や市民課はどんな仕事をしている課なのかは分かりますが、ほかの課は何をしているのか分かりません。課ごとに職員の集合写真入りで、どんな業務を行っているのかを紹介するコーナーを作ってほしいです。そうすれば、より市役所を身近に感じることができると思います。

また、公民館や総合体育館の利用の仕方がよく分かりません。何度も利用している人は分かるんでしょうけど、たまに利用する人は分からないんじゃないでしょうか。利用方法も年に1度くらいお知らせしてみてはいかがなものでしょうか。

青春ネットワーク⑭

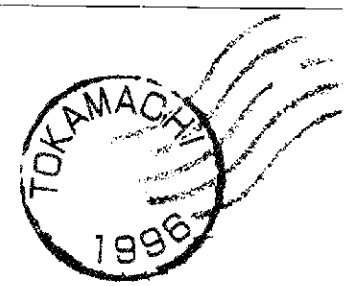
鈴木一永（かつひさ）さん・1977年生
明和警備保障㈱勤務・19歳

夏はバイク（400cc）でのツーリング、バス釣り、キャンプや野球。冬はスキー、スノーボード。外で体を動かすことが好きなんです。そう、プロレスも好きで近くで興業のある時にはよく見に行きますよ。10代最後の思い出にと、今年はビッグなツーリングを計画。地図とにらめっこしながら準備をしているところなんです。

ガードマンの仕事（道路工事現場の通行車両の誘導等）は大変ですけど楽しいですよ。事故が起きないように、運転手に気分の悪い思いをさせないように、このことを心がけています。

青春真っ只中の今、友達と目一杯に遊びながら一生涯付き合える親友を一人でも多くつくりたいですね。3人兄弟の長男ですから、将来は父の仕事（大工）を一緒にしたいと思っているんです。

※礼儀正しい好青年の鈴木さんでした。鈴木さんの紹介で、次回は福嶋利恵さんにバトンタッチ。



十日町市・東京事務所

〒104
東京都中央区銀座4の10の12
銀座サマリアビル5階
☎03-3546-7230（FAX兼）

うど・きのめ・ふきのとう
山菜で地元のPR

「来年の今ごろは、北越北線に乗って、一足跳びで十日町まで山菜採りに行ってみたい」。事務所においでになったお客さまの話です。「どうせなら、山菜には少し早いかもしれませんが、北越北線開業の一番列車に乗ってみましょう」という結論になりました。

話題の一つの山菜は、東京人には料理方法を説明しなければならないので困ることもあります。しかし、一番喜んでいただける田舎のお土産です。

山菜という珍味で、雪国の春を味わってもらうのもPRですが、言葉では説明のしようがないほどすばらしいのが雪国の春だと自慢しています。ブナの緑や、鶯の鳴き声もお土産にしたいくらいです。

さて、地元出身の人が事務所においでになると、お願いしていることがあります。それは、大好き十日町会事業との関係で、地元出身者が経営するお店などの情報です。「△△に地元出身者が経営するお店があるらしいが詳しいことが分からない」。情報収集して、いっそマップにしたらという話があり、いずれお店の了解は必要ですが、その前段の資料集めをしています。

先日は、大田区在住の人が、「区内に十日町市や中魚沼郡出身者の会があり、役員もいる会であるが、皆さんは十日町市の東京事務所があることを知らない」とのことで、返答に窮しました。さっそく大好き十日町会の機関誌など、PR資料を差し上げました。

地道な宣伝の積み重ねも大切ですが、この際、雪を利用するなどして、アッというようなイベントでも計画したらという提案もあります。前に述べた「地元出身者のお店」に関する情報や、市そして当事務所の知名度アップ、活性化のため、皆さんのお知恵をお借りしたいと思っています。

相談コーナー

①交通事故相談　6月10日(月)
②定例行政相談　6月14日(金)
③巡回内職相談　6月21日(金)
午前10時～午後3時
会場：市民相談室

④高年齢者職業相談
毎週月曜日～金曜日
午前9時～午後4時
会場：高年齢者職業相談室

⑤法律相談
6月13日(木)　神山博之弁護士
6月27日(木)　小林 彰 弁護士
午後1時30分
会場：市役所市民相談室
電話で市民課へ予約してください。

くらしに役立つ――
テレホンガイド
☎52－7111

テレホンサービス
☎十日町観光情報
57－0600
☎くらしのダイヤル
025-285-7000

かけませんか

飛渡の「田毎(たごと)の月」

■日時＝6月2日(日)午後7時集合(月の出7時40分)　2日が雨天または曇天で観月できない場合は3日(月)午後7時40分集合(月の出8時40分)■場所＝田毎の月観覧場■問合せ＝飛渡地区公民館（☎59－2032）

第9回市民音楽祭

■日時＝6月15日(土)午後7時～(6時30分開場)■場所＝市民会館ホール■入場料＝5百円（中学生以下無料）チケットは各地区公民館で販売■問合せ＝公民館本館（☎57－5011）

十日町高校吹奏楽部「十高の夕べ」

■日時＝6月1日(土)午後6時～(開場5時30分)■場所＝市民会館ホール■入場料＝無料■問合せ＝十日町高等学校（☎52－3575）

おもちゃ図書館

子育てについての悩みなどがありましたらお気軽にご相談ください。■日時＝6月6日(木)・20日(木)午前9時～11時30分■場所＝勤労青少年ホーム■問合せ＝社会福祉事務所福祉係

十日町おやこ劇場

■日時＝6月8日(土)午後3時～■場所＝市民会館■内容＝パントマイムアーティストカンパニー公演「ポケット・マイム・サーカス」■問合せ＝池田美紀(北新田2☎52－5352)

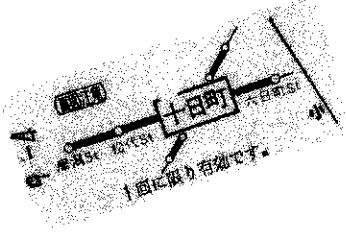
●ミニ情報

◆国民健康保険・老人保健の食事療養費標準負担額減額認定証の交付

入院中の食事代は患者負担ですが、市民税の非課税世帯の人が入院すると食事代の負担額が減額されます。そのためには、あらかじめ入院する病院に「減額認定証」の提出が必要です。該当する人は申請してください。また、現在減額認定証をお持ちの人も有効期限が5月31日までですので、更新手続きをしてください。●受付＝6月18日(火)～■場所＝保健衛生課国保係④窓口■持参するもの＝〈国保世帯〉①保険証②印鑑〈老人保健該当者〉①保険証②印鑑③老人保健医療受給者証※ただし、社会保険等で扶養されている人は該当しません●更新者＝前記のほかに現在お持ちの減額認定証■問合せ＝保健衛生課国保係

食事にかかる患者の一部負担
（平成6年10月～8年9月）

一般		1日 600円
市民税非課税世帯等	90日までの入院	1日 450円
	90日を超える入院	1日 300円
市民税非課税世帯の老齢福祉年金の受給権者		1日 200円



ほくほく線の旅 ⑧

ゴーゴーほくほく線 ㊿

のせて押して 頸城の押し寿司

（中頸城郡頸城村）

押し寿司は、上越地域に古くから伝わる行事食です。これを次の世代に引き継ぐとともに村の特産品にしようと、昭和62年に村の生活改善グループが共同で作り始め、平成5年3月には全国食のアメニティコンクールで国土庁長官特別賞を受賞しました。

最初はグループのメンバーがそれぞれの家から枠を持ち寄って押し寿司を作り、それを村の祭りなどのイベントで販売しました。本当に売れるだろうかと心配でしたが、売り場の前には行列ができ、作るそばから売れるほどの盛況ぶりでした。今では村のイベントには欠くことのできない一品になっています。

その後、グループでは、半俵分の米を炊いたものが入る大きな押し寿司の枠を二つ購入し、一度に400食分を作ることができるようになりました。

押し寿司に使う米は地元のコシヒカリ100%です。一食分は三段重ねで、のせてある具は五目、シソという卵、大根の味噌漬けとクルミとアミエビなどです。

頸城のイベントにおいでの際は、ぜひ一度お買い求めください。わが家の味と比べてみるのも楽しいことでしょう。

まっすぐ切るのが大変です

◆忘れずに！児童手当の現況届

現在児童手当を受けている人は、市から送られる現況届を提出しないと支給が停止しますのでご注意ください。●持参する物＝印鑑、健康保険証、年金加入証明（国民年金加入者は不要）●その他＝当日都合のつかない人は代理人（家族状況の分かる人）でも可。ただし、本人の印鑑持参のこと。なお、当日届け出ができない人は、6月28日㈮までに市民課年金係へ持参●6月支給＝2月～5月分の手当は、6月10日㈪に指定された口座に振り込みます。●支給額（月額）＝1人目…5千円、2人目…5千円、3人目以降…1万円

〈日　程〉

対象地区	月日(曜)	時間	会場
水沢地区	6月5日㈬	午後1時30分～3時	水沢地区公民館
下条地区	6月6日㈭	午前9時～11時30分	下条地区公民館
中条地区（新座・入井田地区を除く）	6月6日㈭	午後1時30分～3時	中条地区公民館
一日町・小谷・六箇・新座・吉日・入井田地区	6月7日㈮	午前9時～午後3時	市役所

◆みなし解散に伴う法人市民税の取扱い

平成2年の商法改正で最低資本金制度が導入されたことに伴い、8年3月31日までに最低資本金（株式会社においては1千万円、有限会社においては3百万円）を満たさない法人が、5月31日までに増資または組織変更の登記申請を行わない場合、6月1日に解散したもの（以下「みなし解散」という）として取り扱われます。このみなし解散に該当する場合、事業年度開始の日から解散の日（6月1日）までを1事業年度として、8年8月1日までに確定申告書を提出し、納税していただく必要があります。また、解散の日の翌日（6月2日）から事業年度末日までの事業年度については、事業年度終了の日から2か月以内に清算中の所得にかかる予納申告をしてもらうことになります。●問合せ＝税務課市民税係

◆警察官（大卒）大量採用

●受付期間＝6月24日㈪まで●採用予定＝男子警察官80人、婦人警察官18人●一次試験＝7月14日㈰（新潟県庁）●受験資格＝昭和44年4月2日～50年4月1日までに生まれた人で大学を卒業した人、または平成9年3月31日までに卒業見込みの人●その他＝既に大学を卒業している人は10月ころの採用●問合せ＝お近くの交番、駐在所、警察署

◆自衛官募集

●身分＝特別国家公務員●資格＝満18歳以上27歳未満の男女（募集は年間を通して行っています）●問合せ＝市民課または長岡募集事務所（☎0258－33－0256）

◆第29回市展ポスター募集

●規格＝①大きさ：54cm（タテ）×39cm（ヨコ）②内容：美術展にふさわしく斬新なもの③色：地色（白）を含め3色④文字：第29回市展●資格＝特になし●採用作品＝1点（賞金1万5千円）佳作（賞品）●申込み＝7月20日㈯までに社会教育課市展係（公民館☎57－5011）

◆「信濃川写真コンテスト」入賞作品の展示

●期間＝6月11日㈫～18日㈫●場所＝市役所市民ホール

◆痴呆（ぼけ）介護相談

●日時＝6月11日㈫午後1時30分～●場所＝十日町保健所●担当医師＝須賀医師（中条病院）●問合せ＝十日町保健所（☎57－2400）

◆不正改造車は事故を招く

運輸省では6月1日から1か月間、「不正改造車を排除する運動」を全国一斉に実施します。新潟陸運支局でも期間中県内各地で街頭検査を行うほか、6月13日㈭には県運転免許センター（北蒲原郡聖籠町）で「1日マイカー無料相談所」を開設します。●問合せ＝新潟陸運支局整備課・車両課（☎025－285－3121）

参加しませんか

ほくほく線探険ウォーク

●日時＝7月20日㈯午前10時～午後2時30分（予定）●コース＝「うらがわら駅～大池いこいの森駅」の間5.1km（送迎バス有り）●参加資格＝沿線市町村の在住者・勤務者で1人で完歩できる人（小学生は親権者・保護者の参加同意書への署名捺印が

福祉の窓 ㊿

市老連の年間事業を紹介します

十日町市老人クラブ連合会では、去る4月16日の評議員会で平成8年度事業計画を承認し、新年度事業がスタートしました。年間の事業計画をご紹介します。

①高齢者の交通死亡事故が多発しているので、吉田地区を最重点地区として死亡事故撲滅に努める。

②7地区の地区老連を育成強化し、単老活動を強力に支援してもらう。

③第11回囲碁・将棋・連珠・花がるた大会を開催する。（6月14日㈮四ツ宮荘）

④敬老号、今年はお座敷列車で、甲斐下部温泉と身延山（2泊3日）で研修する。1班：6月25日十日町・下条、2班：7月2日川治・水沢、3班：7月8日中条・吉田・六箇

⑤金婚夫婦に県老連、社会福祉協議会からの記念品を伝達する。ダイヤモンド婚夫婦を慶祝する。第30回長寿大学を開催する。（7月25日㈭市民会館）

⑥第11回高齢者福祉大会を開催する。あわせて、功労者表彰を行う（9月6日㈮市民会館）

⑦リーダー研修会を開催する。（9月11日㈬市民会館）

⑧市老連だよりを年2回（9月と3月の各10日）発行し、9月号は全戸に、3月号は会員に配布する。

⑨全国一斉社会奉仕活動（9月20日㈮）（地区活動）環境美化、世代交流、地域づくりを推進する。

⑩高齢者作品展を開催する。（9月21日㈯～22日㈰クロス10）

⑪第30回十日町市高齢者スポーツ大会を開催する。（10月18日㈮総合体育館）

⑫第5回3世代親善交流ゲートボール大会を開催する。（8月18日㈰水沢運動公園）

⑬ねたきり高齢者に各クラブを通じて見舞品を贈り、慰問する。（12月中・下旬）

必要。当日は引率者同伴のこと）■募集人数＝350人（多数の場合は抽選）■参加費＝1人千円（当日徴収）■申込み＝6月25日㈫までに申込用紙（地域開発室にあります）を地域開発室北越北線対策係へ■その他＝完歩者全員にTシャツ進呈、ゴール地点で芋煮会やゲームあり、ヘルメットを持参

やさしいイタリア語会話教室

■日時＝毎月第1・3金曜日（予定）午後7時～9時（開講日は6月21日㈮）■回数＝20回（予定）■会場＝公民館本館（学習室）■講師＝當重茜さん■受講料＝1人年額千5百円■申込み＝申込書（公民館にあります）を記入し、連絡用ハガキ9枚（宛名書き不用）を添えて公民館本館（☎57－5011）

平成8年度女性セミナー

■期日＝5月～11月の毎月第1金曜日（予定）午後7時30分～9時30分■場所＝公民館本館■申込み＝申込用紙（公民館にあります）を記入し連絡用ハガキ代4百円を添えて公民館本館■その他＝期間中の6月5日㈬には市内一円の施設見学会を予定しています。定員25人（先着順）参加費5百円、6月3日㈪までに公民館本館

初級手話講習会

■日時＝6月19日～8月7日までの毎週水曜日計8回午後7時30分～9時■場所＝公民館本館■定員＝20人（先着順）■参加費＝350円（テキスト代、当日徴収）■申込み＝6月12日㈬までに十日町市社会福祉協議会（市役所内）

スポーツレクリエーション

〈トレーニング教室＆ソフトバレーボール教室〉

●トレーニング教室＝5月29日～毎週水・木曜日の午後7時30分～●ソフトバレーボール教室＝6月5日～毎週水曜日の午後7時30分～●申込み＝総合体育館（☎52－4377）

〈たいしの出前指導〉

●日時＝平日（午後7時30分～9時30分）・日曜日・休日●対象＝原則として10人以上●指導員＝市体育指導委員●種目＝ニュースポーツ・軽スポーツなど●申込み＝希望日の2週間前までに総合体育館へ

〈第12回招待親善高校野球大会〉

●日時＝6月8日㈯午前10時～・9日㈰午前9時30分～●場所＝市営笹山野球場●招待校＝国士館高等学校●入場料＝5百円●問合せ＝小林聡（大会事務局☎57－9383）

6月交通安全キャンペーン

雨の日は交通事故に気をつけましょう

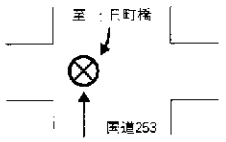
6月は雨の多い季節で、肉体的・精神的に不快感を覚える時期です。雨の日は晴天時より「制動距離が長くなる」「周囲が見えにくい」など条件が悪く、特に降りはじめに交通事故が多発する傾向にあります。

雨の日は、交通事故に十分気をつけましょう。

4月中の交通事故発生状況　（　）累計

	年	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	8年	21(58)	24(69)	0(1)
	7年	11(43)	14(55)	0(0)

事故発生　4月22日午後8時20分ころ、市内河内町の国道253号交差点で、直進中の54歳男性の運転する普通貨物車と右折しようとした64歳男性の運転する原付バイクが衝突し、バイクの男性が負傷する事故が発生しています。



＊交差点付近では速度を落として、安全確認をしっかりしましょう。

スポーツインフォメーション Sports

歩くことが少なくなって ヒトは運動不足になった

人間は、文明が進歩し、さまざまな肉体労働を機械に身代わりさせることにより、足を使わなくなりました。その結果、肥満や成人病が増大したといわれています。運動量が減り、全身の機能低下を早めているのです。

このまま運動不足の生活を続けていると、人間の体は壊れた機械のようになってしまうのかもしれません。便利な文明社会の中での新たな課題ではないでしょうか。

1日に約30分歩く差が 1年で体重5kgの差に

体力を維持し健康を保つためには、一日に約300calを運動で消費する必要があると言われています。通常生活の中ではその半分が消費され、残り150calをいかに消費するかが大切になります。

歩くことは、30歩で約1calを消費します。1日30分歩くことで約100calの運動量となります。

このエネルギーを消費せずに毎日体内に蓄えていくと、1年で約5kgの体重の違いになります。

あと5000歩多く歩きましょう

150calの運動＝5000歩と思ってください。

普通に歩けば約50分、さっさと速めに歩けば約30分。一日の中で時間を作ってみましょう。

6月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診（3歳6か月児が対象です）	12日(水)	午後1時10分～1時45分	4年12月生まれの幼児
1歳6か月児健診	13日(木)	午後1時10分～1時45分	6年12月生まれの幼児
4か月児健診ならびに育児学級	26日(水)	午後1時10分～1時30分	8年2月生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	18日(火)	午前9時30分～10時15分	5年12月生まれの幼児
10か月児身体測定	19日(水)	午前9時30分～10時15分	7年8月生まれの乳児（該当外でも希望する乳児）

会場は保健センターです

※1歳6か月児、3歳児健診の幼児に、歯科健診がありますので、歯をきれいにみがいて来てください。（3歳児健診は尿検査もあります）

※4か月児健診に来られない人は、小児がん（神経芽細胞腫）尿検査セットを保健衛生課に取りに来てください。

※平成5年1月生まれの幼児の保護者へ
3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。7月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、6月15日を過ぎても届かない人は、保健衛生課保健衛生係まで連絡してください。

6月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	3・10・17・24日(月)	午前9時～11時30分
新座コミュニティセンター	11日(火)	午前9時～11時30分
大井田コミュニティセンター	11日(火)	午後1時30分～4時
川治地区公民館	11日(火)	午前9時～11時30分
北和会館	11日(火)	午後1時30分～4時
就業改善センター	20日(木)	午前9時～11時30分
山谷集会所	20日(木)	午後1時30分～4時
飛渡地区公民館	20日(木)	午後2時～4時
水沢地区公民館	21日(金)	午前9時～11時30分
平成園	21日(金)	午後1時30分～4時
中条地区公民館	28日(金)	午前9時～11時30分
北原集落センター	28日(金)	午後1時30分～4時

※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を！
※健康手帳をお持ちの人はご持参ください。

6月の献血車

◆受付時間
午前10時～正午（成分献血は9時30分～10時30分）、午後1時～3時

◆全血献血
5日(水)（午前）㈱関芳
　　　（午後）県立十日町病院
13日(木)（午前）水沢地区公民館
　　　（午後）島善織物㈱

◆成分献血
12日(水)（終日）十日町市役所
＊成分献血は、事前に保健衛生課保健衛生係に申し込んでください。所要時間は約60分です。

日本脳炎予防接種が始まります

■該当する子供＝接種日現在「満3歳～小学校入学前」で、次に該当する子①1期初回（1～2週間隔で2回接種）…満3歳に達した子と、今までに初回免疫の済んでいない子②1期追加（1回接種）…前年に初回免疫の済んだ子■受けられない子供＝①BCG接種後1か月を経過しない子②体に広く湿しんのある子③発熱していたり、著しい栄養障害のある子■持参する物＝①母子健康手帳②印鑑③体温計■その他＝保育所・幼稚園児は、保育所等を通じて問診票を渡します。なお、今年から接種料金は無料です。■問合せ＝保健衛生課保健衛生係

〈日程表〉

対象地区	接種月日（曜）1回目	接種月日（曜）2回目	受付時間（いずれも午後）	接種会場
西小学校区	6月14日(金)	6月21日(金)	1:45～2:30	保健センター
十日町・赤倉小学校区	7月2日(火)	7月9日(火)	1:45～2:30	保健センター
下条・東下組小学校区	7月12日(金)	7月19日(金)	1:45～2:00	下条地区公民館
中条・飛一・飛二小学校区	7月17日(水)	7月24日(水)	1:45～2:00	中条地区公民館
水沢・馬場・野中小学校区	7月19日(金)	7月26日(金)	1:45～2:00	水沢地区公民館
川治・八箇・六箇小学校区	7月30日(火)	8月6日(火)	1:45～2:30	保健センター
東・吉田・名ヶ山・鐙島・真田小学校区	8月2日(金)	8月9日(金)	1:45～2:30	保健センター

紹介状のない患者の初診料上乗せ

6月1日からベッド数200床以上の県立病院（十日町病院など）では、開業医などからの紹介状がない患者から初診料に1，030円の上乗せ料金を徴収することになりました。なお、救急車で運び込まれた場合などは除かれます。■問合せ＝十日町病院医事課（☎57－5566）

ダニ検査による居住環境相談

■日時＝6月4日(火)・25日(火)午前9時～11時■場所＝十日町保健所■その他＝電話相談は随時受け付け■問合せ＝十日町保健所地域保健係（☎57－2400）

＋ 6月の休日救急医

2日(日)
古藤医院（津南町）☎65-3001
中条病院（北原）☎57-3018

9日(日)
庭野医院（寿町4）☎52-2711
津南病院（津南町）☎65-3161

16日(日)
池田医院（本町西1）☎52-2581
上村病院（中里村）☎63-2111

23日(日)
大島医院（川原町）☎52-2957

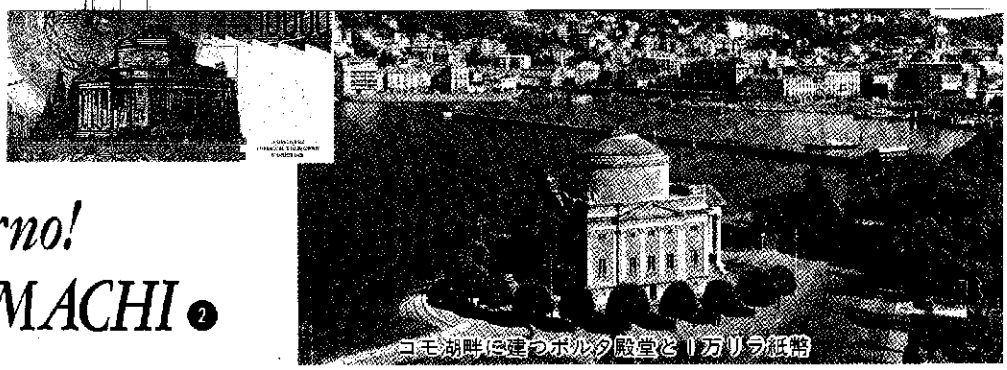
30日(日)
中条病院（北原）☎57-3018

むし歯のないよい歯の子

4月の3歳児健診を受けた子39人

よい歯の子	住所	保護者
西村美沙	（島）	信雄
水落栞	（上新田2）	佳広
岡村満里奈	（土市1）	恭男
根津恒陽	（上新田4）	洋次郎
長津美沙紀	（川治上町2）	信一
上村亜貴穂	（伊達3）	芳弘
滝沢理奈子	（南新田2）	慶次
水落美樹	（宇田ヶ沢）	春男
林巧実	（小泉1）	政幸
栢森千	（太田島1）	悦男

Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI ❷



コモ湖畔に建つボルタ殿堂と1万リラ紙幣

コモ出身の大科学者、電池の発明者・電気の父であるアレッサンドロ・ボルタ（1745～1827）が生まれてから250年がたちました。ボルタは少年時代から自然の現象や、当時の大科学者の仕事に興味を持ち、研究を始めました。初期の研究は、いわゆる沼気（メタンガス）の発見へと導きました。同時に奇妙な名前のもの、たとえば「永久電気盆」や「ガス銃」といった、2000年時代の私たちには微笑ましく思われますが、ボルタの天才と偉大な直感力を証明するものを発見し、製作しました。

しかし言うまでもなく、ボルタを大科学者の仲間入りにさせた最も重要な発明は1799年の「電池」の発明です。最初の電池は亜鉛板と銅板の対を積み重ね、間に酸性溶液をしみ込ませた布をはさんだものでした。これらの発明品の原物は「テンピオ・ボルティアーノ（ボルタ殿堂）」に保存されています。この殿堂はコモが生んだ大科学者の偉大な足跡を記念し、1927年に建築家フェデリーコ・フリジェリオの設計により建てられた新古典主義様式の建物です。ちなみにボルタの名声と記憶は、イタリアの1万リラ紙幣に印刷された図柄によっても、未来へと伝えられていくことでしょう。　〈カルロ・ギエルメッティ記〉

※村山光司さん（十日町市出身、JTBヨーロッパトラベルセンター勤務・東京都）に日本語訳をお願いしました。

おぼれたこいのぼり
総合マクト

スクールNOW

あせまみれ運動、ただ今展開中

中条中学校

No. 2

最近、特に家庭や地域社会との連携が叫ばれています。この中条中学校区の互親会（後援会）、ＰＴＡ、青少協、福祉会等の連携・協力には、その原点をみる覚えがします。

例えば、中条中学校では、学校・家庭・地域の三者が一体となって「あせまみれ」運動を展開しています。（あ…あいさつ、せ…せいりせいとん、ま…まとまり、れ…れいぎ）をスローガンにして、５項目を重点に学校で、家庭で、そして地域のそれぞれの場面で取り組んでいます。

中条地区の協力・支援は絶大であり、一朝一夕にできるものではありません。地域の人たちが生徒に声を掛け合うことから始まる、毎日の積み重ねの結果だと思います。

「文武両道の勢いのある中条中」が地域の合言葉です。

この地域の温かい支援の中で、生徒は明るくいきいきと諸活動に励んでいます。

ホットひと息――編集室

ぽかぽか陽気の19日(日)の午前、今回の表紙写真にしようと「全国一斉ウォークラリー大会」スタート地点の公民館前へ。子供たちを中心に150人近い参加者が〝ふるさと十日町の再発見〟に一分刻みにスタートして行きました。午後は「ストレッチ公園」の写真撮りに（P6掲載）。子供たちからお年寄りまでが思い思いに過ごしていました。緑道の入口に位置し、これからますます利用されるような気がしています。緑道は真っ白なユキヤナギが満開、つつじも咲き始め、手ごろな散歩道に。でも数か所で目に付いたものがありました。犬らしき糞、食べ散らかしたゴミ。ウォークラリー参加者も、こんな光景も再発見したのではないでしょうか。市内のあちらこちらでゴミ等のポイ捨てが多いと、皆さん思いませんか。　㊐

十日町市民の願い

雪の国のきものの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
急じてやまない

市の木

市の花